

三重郡教育研究所 夏季研修講座



[特別支援教育]

<講演テーマ>

『感情爆発を繰り返す子どもの理解と支援』

日時

令和8年8月6日(木)9:00~11:30

場所

菰野町町民センター2階研修室

講座紹介

子どものかんしゃくや感情爆発に、学校現場でどのように向き合えばよいかを考える講座です。行動と認知の関係に着目し、子どもの姿を個人の特性だけでなく「環境」との関わりから捉え直す視点を学びます。理論だけでなく、学校現場での実践や具体的なケースを通して、対応のヒントが示されます。子どもの行動がなぜ起こるのかを整理しながら、日々の関わりを見直すきっかけとなる内容です。子どもの行動理解と支援のあり方について、学校で生かせる形で改めて考えていく講座です。



講師

三重大学 教授

松浦 直己 先生

松浦 直己 先生 プロフィール

三重大学教育学部特別支援教育特別支援(医学)分野教授、博士(学校教育学、医学)。神戸大学教育学部卒業後、神戸市公立小学校教諭を15年経験。その後、奈良教育大学特別支援教育研究センター、東京福祉大学を経て現職。言語聴覚士、学校心理師、特別支援教育士スーパーバイザー、専門社会調査士などの専門資格を有する。

著書に『教室でできるかんしゃくや感情爆発を繰り返す子への認知行動療法』(中央法規出版)、『保護者をモンスター化させない10の対処法 法律と根拠に基づく学校トラブル解決』(中央法規出版)、『教室でできる気になる子への認知行動療法 ―「認知の歪み」から起こる行動を変える13の技法』(中央法規出版)、他多数。